



# iPadで「あさがおの観察」

ICT活用実践校の  
先進事例

1人1台のiPadで、生活科「あさがおの観察」の学習を行いました。(新庄小1年生)



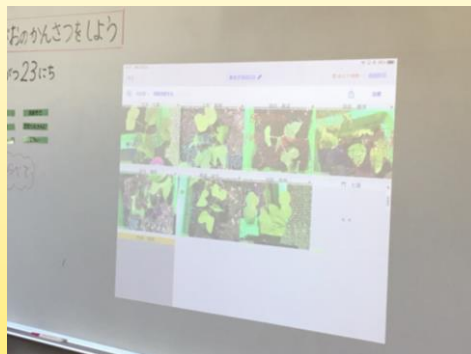
前回は  
絵カード  
を作成

①自分のあさがお  
を観察→iPadで  
撮影。前回の観察  
の時と比べて、変  
化を見つけます。



②iPadの画面  
に、アップルペン  
シルで、見つけ  
たことを書き込  
みます。

③タブレット用授業支  
援アプリ「ロイノ  
ート」を使用。簡単  
な画面操作で、カ  
ードを先生のフォル  
ダに提出。みんな  
のカードがスクリー  
ンに次々と映りま  
す。



④画面の前で、「葉っぱ  
はふわふわです。」と  
自信をもって発表。「ど  
うしてかな？」との問  
いかけに、自分の画  
面を大きくしてみると  
「葉っぱに毛が生え  
ている!」と、新し  
い気付きがありました。

新庄小・中学校では、iPadがさまざまな授業に活用されています。1人1台のタブレット端末と「ロイノート」を使って、児童や生徒自身が考えたことをカードに書き出したり、思考を整理したりします。画面を先生やクラスメイトと共有することで、学び合いが生まれています。

